

福島第一原子力発電所事故に伴う本県の放射線量測定について（4月13日 12時現在）

環境部環境政策課放射線対策担当 3019 問合せ先048-830-0000

0000は担当課の4けたの番号をダイヤルしてください。

<p>大気中の放射線量</p>	<p>【異常なし】・さいたま市 モニタリングポスト測定（12時） 0.047（前日からの測定値 0.045～0.047）（単位：μSv/h） サーベイメータ測定（10時） 0.046（地上1m） 0.051（地上18m）（単位：μSv/h） ・熊谷市 モニタリングポスト測定（12時） 0.071（前日からの測定値 0.070～0.073）（単位：μSv/h） ・秩父市 モニタリングポスト測定（12時） 0.053（前日からの測定値 0.052～0.054）（単位：μSv/h） ・加須市 モニタリングポスト測定（12時） 0.061（前日からの測定値 0.060～0.062）（単位：μSv/h） ・狭山市 モニタリングポスト測定（12時） 0.049（前日からの測定値 0.048～0.050）（単位：μSv/h） ・三郷市 モニタリングポスト測定（12時） 0.170（前日からの測定値 0.168～0.171）（単位：μSv/h）</p> <p>・校庭等における空間放射線量の測定 [測定頻度] 原則として2週間に一度 [測定場所] 24箇所（小学校18、中学校2、県立学校3、県営公園1） [測定結果]（4月4日実施分）※観測地点ごとの数値は、県ホームページに掲載 地表面から1m 0.047（所沢市）～0.209（三郷市）（0.052（所沢市）～0.207（三郷市））※（ ）内は前回の数値 ※埼玉県での平常時の範囲（H22年度） 0.031～0.060 ※国への緊急通報基準 5.0（単位：μSv/h）</p>	<p>保健医療政策課 3230 [校庭等の放射線量] 〈測定内容・方法〉 環境政策課 3019 〈小中学校〉 保健体育課 6965 〈県立学校〉 総務課 6615 〈県営公園〉 公園スタジアム課 5393</p>
<p>水道水 浄水発生土 の検査</p>	<p>【異常なし】水道水《浄水場出口の水》4月12日採水分（大久保浄水場、庄和浄水場、行田浄水場、新三郷浄水場、吉見浄水場） 測定結果：放射性ヨウ素 不検出（300<乳児100>） 放射性セシウム 不検出（10）（ ）内は基準値（単位：Bq/kg） 原水《浄水処理を行う前の河川水》4月11日採水分（行田浄水場（利根川流域）、吉見浄水場（荒川流域）） 測定結果：放射性ヨウ素 不検出 放射性セシウム 不検出</p> <p>【異常なし】浄水発生土3月23日採取 測定結果：放射性ヨウ素 不検出 放射性セシウム 240～2,010 措置を要する値10万（単位：Bq/kg）</p>	<p>企業局 水道管理課 7094</p>
<p>下水汚泥焼却灰 の検査</p>	<p>【異常なし】焼却灰3月28、29日測定 測定結果：放射性ヨウ素 不検出 放射性セシウム 580～2,210 措置を要する値10万（単位：Bq/kg）</p>	<p>下水道局 下水道管理課 5453</p>
<p>野菜 牛肉 原乳 海産物 加工食品（牛乳） の検査</p>	<p>【異常なし】《野菜：ホウレンソウ、コマツナ、ミズナ、菜の花、ブロッコリー、キュウリ》 4月3日9検体採取（行田市、加須市、本庄市、八潮市、三郷市、吉川市、横瀬町） 9検体の結果：放射性セシウム 検出下限値未満（100）（ ）内は基準値（単位：Bq/kg）</p> <p>【異常なし】《牛肉》3月16日1検体採取（深谷市） 1検体の結果：放射性ヨウ素 不検出（-） 放射性セシウム 不検出（500）（ ）内は暫定規制値（単位：Bq/kg）</p> <p>【異常なし】《原乳》4月5日2検体採取（さいたま市・行田市・所沢市・飯能市・加須市・羽生市・入間市・松伏町、熊谷市・秩父市・本庄市・深谷市・小鹿野町・神川町・寄居町） 2検体の結果：放射性セシウム 検出下限値未満（50）（ ）内は基準値（単位：Bq/kg）</p> <p>【異常なし】《海産物：ヤリイカ（茨城県産）、マコガレイ（岩手県産）、キンメダイ（千葉県産）》 4月3日3検体採取 3検体の結果：放射性セシウム 検出下限値未満（100）（ ）内は基準値（単位：Bq/kg）</p> <p>【異常なし】《加工食品（牛乳）》4月4日2検体採取（行田市、戸田市） 2検体の結果：放射性セシウム 検出下限値未満（50）（ ）内は基準値（単位：Bq/kg）</p>	<p>〈野菜〉 農産物安全課 4057</p> <p>〈牛肉・原乳〉 畜産安全課 4194</p> <p>〈市場流通品〉 食品安全課 3611</p>